

おのまち



社協だより

～人と人が共に助け合いやさしさあふれるまちづくり～



～最後まで住み慣れた地域で安心の生活～



9月は、「世界アルツハイマー月間」となっており、認知症を理解して頂くために、認知症の基礎的な知識、予防方法に関する書籍等を設置しました。

認知症関連書籍は、小野町文化の館、小野町地域包括支援センターで貸出を行っていますので、どうぞ活用ください。

地域の福祉活動を応援する募金『赤い羽根』

～赤い羽根共同募金にご協力をお願いします～

今年も10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が実施されています。

赤い羽根共同募金は、社会福祉法に基づいて全国一斉に行われる、地域福祉の推進を図るための募金運動です。

昨年の共同募金運動では、小野町全体でご協力をいただき、学校や団体などの福祉活動に役立たせていただくことができました。誠にありがとうございました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、健康と安全に考慮し募金活動を実施する計画ですので、ご理解とご協力をお願いします。

元年度、小野町の皆さまからお寄せいただいた募金

赤い羽根共同募金 1,979,424円
2,807,842円
歳末たすけあい募金 828,418円



©吾峠呼世晴/集英社・アニプレックス・ufotable

小野町社会福祉協議会職員募集

採用職種	介護支援専門員(正職員)	採用職種	介護職員(嘱託職員)
募集人数	1名	募集人数	若干名
応募資格	介護支援専門員	応募資格	介護福祉士
採用職種	看護職員(正職員)	採用職種	介護職員(臨時職員)
募集人数	1名	募集人数	若干名
応募資格	看護師	応募資格	無資格可

●応募方法/ 指定の申込用紙は、小野町社会福祉協議会で交付します。ホームページからのダウンロードまたは郵送でも請求は可能です。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「受験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒(角型2号)を必ず同封してください。

●試験内容/ 教養試験、面接試験

日本赤十字社 福島県支部様

日本赤十字社福島県支部より救援車補助金をいただき災害用救援車を配備しました。

火災、風水害等の被災者救援をはじめとした、赤十字活動や地域福祉活動の推進に役立てさせていただきます。



社会福祉法人小野町社会福祉協議会

〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字美売57番地 1
TEL 0247-72-6866 FAX 0247-71-0471
MAIL ono-shakyo@sunny.ocn.ne.jp

- 小野町指定相談支援事業所 TEL 0247-61-6101 FAX 0247-71-0471
- 小野町居宅介護支援センター TEL 0247-72-6377 FAX 0247-71-0471
- 小野町デイサービスセンター TEL 0247-72-6777 FAX 0247-72-0790
- 小野町地域包括支援センター TEL 0247-72-2128 FAX 0247-61-6102
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字品ノ木111

小野町社会福祉協議会では個人情報保護法に関して適用されている法令、国が定める方針その他の規範を遵守し、保有する個人情報の保護に努めます。

寄 贈

小野高等学校様

小野高等学校様よりプランターの寄贈がありました。

利用者の方々も送迎の際に「とてもきれいだね」「よく育てられてるね」などのお声をいただいております、職員一同感謝いたします。



令和2年7月豪雨災害義援金

小野中学校様より、令和2年7月豪雨災害の被災者の方に対して寄付がありました。

心より御礼申し上げます。
ご協力ありがとうございました。



善意のご寄付ありがとうございました

『社会福祉のためにお役立てください』と、社会福祉協議会に対し多くの方々より多額のご寄附をいただきました。お寄せいただいた浄財は、社会福祉事業の資金として役立たせていただきます。

今回は令和2年6月から令和2年9月までにご寄付いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。(敬称略)

篤志

郡山ヤクルト販売(株) 代表取締役 長谷川 進

遺志

郡 司 源 一(吉野辺) (故父 郡 司 俊 雄)
 吉 田 茂 治(塩庭二区) (故父 吉 田 慶 治)
 村 上 一 裕(飯豊上) (故祖母 村 上 サト)
 吉 田 和 男(飯豊中) (故義祖母 吉 田 ツキエ)
 宗 像 一 浩(中通) (故父 宗 像 正 男)
 吉 田 昌 布(中通) (故父 吉 田 昌 平)
 村 上 義 宏(飯豊下) (故義父 村 上 貞 夫)
 會 田 勝 則(荒 町) (故母 會 田 澄 子)
 村 上 敏 彦(飯豊下) (故父 村 上 敏 勝)
 根 本 照 雄(飯豊下) (故兄 根 本 豊)
 吉 田 悦 雄(飯豊中) (故母 吉 田 ヤ ス)
 佐 藤 喜 一(仲 町) (故母 佐 藤 タ イ)
 草 野 重 男(塩庭一区) (故母 草 野 テル代)
 吉 田 実(反 町) (故母 吉 田 玲 子)

西 牧 修 一(小野赤沼) (故父 西 牧 四 郎)
 村 上 淳(仲 町) (故父 村 上 大 二)
 荒 邦 彦(本 町) (故母 古 内 公 子)
 村 上 亮(小野赤沼) (故父 村 上 賢 治)
 吉 田 文 男(雁股田) (故父 吉 田 貞 昭)
 會 田 勝 則(荒 町) (故父 會 田 市 五 郎)
 曲 山 義 則(浮 金) (故母 曲 山 トシ子)
 大和田 篤(小戸神) (故父 大和田 勇 規)
 會 田 国 英(夏井下) (故父 會 田 清 隆)
 藤 井 隆 治(浮 金) (故妻 藤 井 ミ イ)
 先 崎 勝 美(谷津作) (故父 先 崎 賢)
 西 牧 征(小野赤沼) (故父 西 牧 正 泰)
 吉 田 健 一(湯 沢) (故父 吉 田 今 朝 義)
 生田目 ウメ(大 八) (故夫 生田目 昌 二)

令和元年度決算及び事業報告

法人運営事業

〈組織運営事業〉
 理事会 3回
 評議員会 1回
 臨時評議員会 1回
 評議員解任・解任委員会 1回
 監査会 2回
 第三者委員会 1回
 社会福祉協議会会費 2,935戸
 寄付金
 篤志 5件 160,209円
 遺志 100件 3,530,000円
 合計 100件 3,690,209円
 〈心配ごと相談事業〉
 資金の相談 8件
 金銭管理 2件
 〈生活困窮者自立支援事業〉
 生活福祉資金貸付事業(県社協) 12件
 福祉基金貸付事業(町社協) 11件
 自立相談支援機関(就職活動) 10件
 〈日常生活自立支援事業〉
 契約者数 11名
 相談件数 254件
 対応時間 260.5時間
 〈地域福祉事業〉
 ふれあいあったかサロン 20団体
 障がい者サロン 1団体
 〈在宅福祉サービス〉
 寝具丸洗い乾燥消毒サービス 26名
 出張理髪サービス 19名
 〈福祉車両・備品貸出事業〉
 福祉車両 16件
 車椅子貸出 8件
 テント 5件
 プラカード 1件

〈災害等による罹災者への支援〉

令和元年10月11日、台風19号により
 自主避難所へ毛布50枚搬入

〈拠点福祉避難所受入れ〉

開設日時 令和元年10月12日
 16時00分～10月13日8時30分
 避難者受入状況 避難者(4名)、付添者(4名)

〈広報活動事業〉

社協だより(年3回発行)
 ホームページ運営

〈各種団体への支援〉

福祉団体への助成事業 6団体
 三世交代事業 10団体

〈敬老会事業〉

75歳以上 敬老者 1,873名

〈百歳賀寿事業〉

百歳賀寿贈呈者 5名

〈ボランティアセンター事業〉

ボランティア登録者 128名(6団体)
 ボランティア幹旋 11件

障がい者福祉事業

計画作成 152件
 モニタリング 66件
 障害支援区分認定調査等業務受託 8件

日本赤十字社事業

日赤社資 2,937件

共同募金事業

〈赤い羽根共同募金〉

赤い羽根共同募金総額 1,979,424円
 赤い羽根配分金 広域配分 817,000円
 地域配分 1,162,424円

〈歳末たすけあい募金〉

歳末たすけあい募金総額 828,418円
 歳末たすけあい見舞金配分件数
 205件 1,0250,000円

〈包括的支援事業〉

介護予防ケアマネジメント
 総合事業利用者 552件
 総合相談支援業務 758件
 権利擁護業務 9件

包括的・継続的ケアマネジメント 支援業務

〈地域包括支援ネットワークの構築〉
 関係機関や団体等が開催する会議等に参加

〈地域包括ケアシステム構築〉

地域ケア会議、在宅医療・介護連携 推進事業、
 生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業

介護保険事業

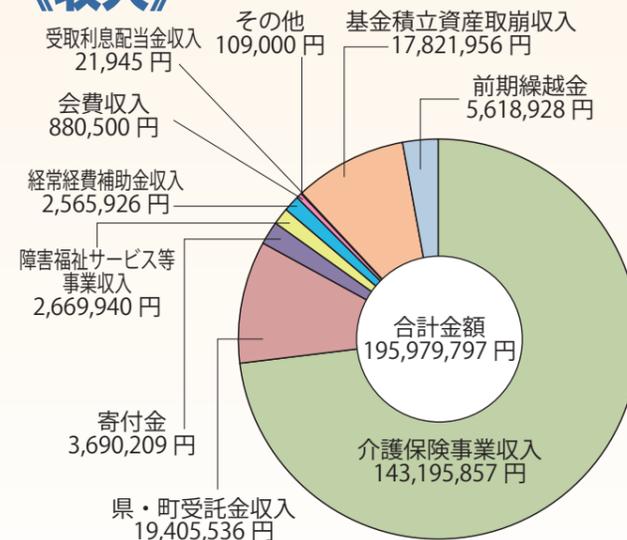
〈居宅介護支援センター〉

居宅介護支援介護士 1,735人
 認定調査受託業務 66件

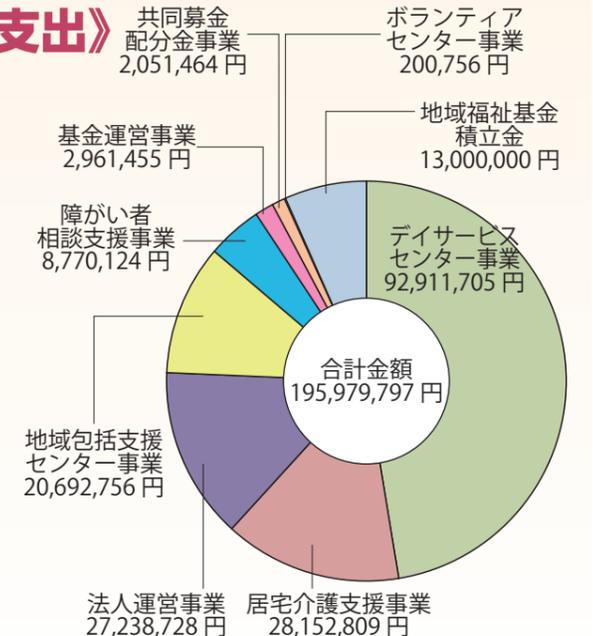
〈デイサービスセンター〉

通所介護 延利用者数 10,233人
 認知症対応型通所介護事業 延利用者数 2,045人

《収入》



《支出》



新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付について

新型コロナウイルス感染症発生の影響による休業や失業等により、一時的に収入が減少した世帯を対象として、生活福祉資金貸付制度の福祉資金(緊急小口資金)及び総合支援資金(生活支援費)について特例貸付を実施します。
※今回の特例措置では償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができることとしています。

休業された方向け(緊急小口資金)

- 緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。
- 対象者**: 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
 - 貸付上限額**: 200,000円
 - 措置期間**: 1年以内
 - 償還期間**: 2年以内
 - 貸付利子・保証人**: 無利子、不要

失業された方等向け(総合支援資金)

- 生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。自立相談支援事業等による継続的な支援を受けることが要件となっております。
- 対象者**: 新型コロナウイルスの影響を受け、失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
 - 貸付上限額**: (2世帯以上)月20万円以内 (単身) 月15万円以内
 - 貸付期間**: 原則3カ月以内
 - 措置期間**: 1年以内
 - 償還期間**: 10年以内
 - 貸付利子・保証人**: 無利子、不要

借入申込に必要な物

- 共通**
1. 身分を証明できるもの(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード等)
 2. 世帯全員分の住民票(本籍筆頭者記載※3カ月以内)
 3. 印鑑(実印でなくても可能)
 4. 申込者の預金通帳又はキャッシュカード

緊急小口資金

1. 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したことが確認できる書類(収入の減少状況に関する申立書)等

総合支援資金

1. 新型コロナウイルス感染症の影響により失業、または著しく収入が減少したことが確認できる書類(収入の減少状況に関する申立書)等

心配ごと相談事業

町民の社会福祉に関する心配ごとの相談に応じ、適切な助言、社会資源の紹介、援助を行います。
いろいろな相談を受け付けております。



福祉車両貸出事業

車いすの方でも外出できるように、車いす用の車両貸出を無料で行っております。(ガソリン代のみ実費になります)
福祉車両が分からない方でも、当協議会の職員が丁寧に説明を行い、ご家族でお出かけ・ご旅行・病院などの送迎を快適に行えるようサポートいたします。



日常生活自立支援事業(あんしんサポート)

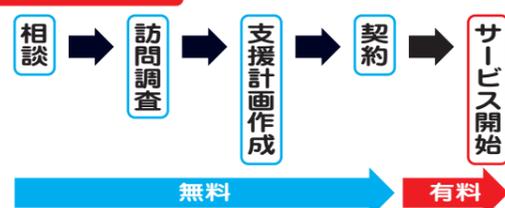
認知症・知的障がい・精神障がいなどにより、日常生活上の判断に不安のある方を対象に、地域において自立した生活が送れるよう、金銭管理及び福祉サービスの利用援助等を行う事業です。

- ・日常生活の金銭管理
- ・福祉サービスの利用援助

利用料

初回相談時から契約までは無料
1時間1,200円
以降30分ごとに400円加算
※生活保護受給者は無料です。

契約までの流れ



おのまちあったかサロン

地域に住む高齢者が気軽に集まり、地域住民相互の交流を推し進め、参加者の生きがいと地域の支え合いの力を高めることを目的としたサロンが開催されています。
小野町社会福祉協議会は、町、小野町民生児童委員協議会と協力し、サロン活動の支援を行っています。

内容

- 地域住民やボランティアとの茶話会などによる交流
- 健康づくり
- 介護予防に関すること
- 世代間交流活動
- 趣味
- レクリエーション

対象者

- 65歳以上の高齢者としていますが、必要と認めた地域住民については65歳に関わらず対象者としております。



けんこうサロン
令和2年10月より、新たなサロン団体が開設されました。
日時 毎月15日
13時30分～16時30分
人数 16名
場所 上羽出庭地区 農村研修センター
内容 軽体操、頭の体操、お茶会

地域福祉事業のご紹介

当協議会が介護認定者に対し、在宅で快適に日常生活ができる福祉サービスを実施しています。サービスは**基本無料**でお使いいただけますので、是非ご利用ください。

寝具丸洗い乾燥消毒サービス事業

住宅で寝たきりの方に対し、寝具の洗濯、消毒を行います。
対象者…小野町に住所がある65歳以上で要介護3以上の介護認定を受け、その状態が在宅で6ヵ月以上続いている方(年5月、12月)



出張理髪サービス

指定理容所が利用者宅へ出張し散髪を行います。
対象者…小野町に住所がある65歳以上で要介護4以上の介護認定を受け、その状態が在宅で3ヵ月以上続いている方(年6月、12月)



その他車椅子、電動ベッド、ワンタッチテントなどの貸出も行っております。
詳しい内容について、当協議会までご連絡ください。

デイサービスセンター通信



デイワーク

短冊



マスク



利用者作品展



郡司 邦子様 作



佐久間 恵子様 作



土屋 トミ子様 作

事業のご案内

小野町居宅介護支援センター TEL 0247-72-6377

介護は誰もが抱える不安です。小野町居宅介護支援センターでは、ご利用者またはご家族の方からのご依頼をもとにケアマネジャー（介護支援専門員）が介護の必要性やご希望に応じて介護サービス計画（ケアプラン）を作成いたします。また、介護サービスを提供する事業者との様々な調整を行い安心して在宅生活が送れるようにサポートいたします。

主なサービス

- 在宅介護に関する悩みや相談
- 介護サービス事業者との連絡や調整
- 介護保険サービス利用の相談
- 要介護認定調査の実施
- 申請の代行
- ケアプランの作成



小野町地域包括支援センター TEL 0247-72-2128

小野町地域包括支援センターは、小野町から委託を受けた公的な「高齢者の総合相談窓口」です。みなさんが住み慣れた地域で安心した生活を続けられるようにサポートいたします。

- 高齢者の皆さんやその家族の方などからさまざまな相談をお受けします。
- 要支援1・2と認定された方や生活機能が低下した方への支援を行います。
- 財産管理が不安になってきた方や消費者被害の相談に応じ、高齢者の虐待防止や早期発見、虐待ケースへの対応を行います。
- 皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるようサービス提供事業者への支援や医療機関の調整など地域のネットワーク作りをすすめます。



小野町デイサービスセンター TEL 0247-72-6777

デイサービスセンターでは年間を通し四季折々の行事（お花見、夏祭り、敬老会、クリスマス会など）や、季節に合わせた食事を楽しんでいただいています。午前はゆったりとした時間を過ごしていただき、入浴や指先を使った簡単な運動などを行っています。

午後はおやつ休憩や全体でのレクリエーションなどを行っています。

